

麻生区区民会議ニュース

第5期 Vol.2

平成 27年6月17日発行

発行／麻生区区民会議 編集／企画部会
 事務局／麻生区役所まちづくり推進部企画課
 電話：965-5112 FAX：965-5200 Eメール：73kikaku@city.kawasaki.jp



地域課題の解決に向けて 調査・審議を進めています！

平成 26 年 7 月にスタートした第 5 期区民会議は、少子高齢化や人口減少などの課題を踏まえて、「若い世代が住みやすいまちづくり」と「市民活動・地域活動の活性化」の二つをテーマとして、調査・審議を進めています。

平成 27 年 6 月 12 日に開催した第 4 回全体会議において、二つのテーマに共通する全体テーマを『**心がかよう魅力あるまち あさお**』として審議することにしました。

引き続き、課題解決に向けて、皆様へのヒアリングやアンケート調査など、より実践的な取組みについて、委員が一丸となって調査活動を進めてまいりますので、ご協力をお願いします。

▼若い世代が住みやすいまちづくり部会

「若い世代が住みやすいまちづくり部会」では、①子育て世代の人たちが麻生区に移り住んでくような「麻生区の魅力のブランド化とPR」、②若者への「空き家の利活用」、③若者カフェや「子ども達とその親などが集う「場」づくり」の3つの具体的なテーマを設けて、調査・審議しています。

主な意見から

1 麻生区の魅力のブランド化とPR

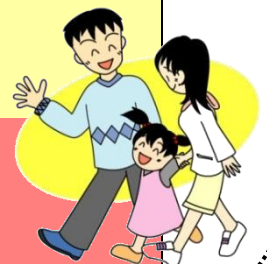
- ・子育て世帯を増やした千葉県流山市の重点施策が参考になる。
- ・区の魅力は、「安全で便利で学生が住みやすいまち」、「芸術のまち」である。
- ・麻生区に在住してもらうには、「今すでにもっている良さを更に掘り起こす」「区民にプラスのことを新たに提案して作り出す」ことが必要である。
- ・共働き世帯をターゲットに、女性が働きやすい環境や自然の豊かさなどのブランドイメージを作り上げる。

2 空き家の利活用

- ・区内・近隣にある大学の学生向けに、高齢化で出てきた空き家をシェアハウスとして活用が考えられないか。
- ・行政等の取組みを精査し、既存の取組みとの整合・連携が必要ではないか。
- ・NPOの立ち上げや不動産業者との連携が考えられないか。

3 子ども達とその親などが集う「場」づくり

- ・子ども達とその親などが集う場（遊び場等）が必要ではないか。
- ・若者カフェのような若者が交流できる場ができないか。



▼市民活動・地域活動の活性化部会



「市民活動・地域活動の活性化部会」では、委員の意見から緊急性と必要性を基準にして、最優先テーマ「ボランティアの活動促進」、優先テーマ「情報発信の環境整備」「シニア等の地域参加」、全体に係るテーマ「市民活動等への運営支援等」としました。

現在、最優先テーマ「ボランティアの活動促進」に向けて、ボランティアをしたい人や関心のある人の背中を押せるような「ボランティアに気軽に参加できる仕組み」の具体化について検討を進めています。

主な意見から

- ボランティアをやりたい人や関心のある人に情報を届ける必要がある。
- ボランティアとは、「人のため」が「自分のため」につながることを知ってほしい。
- あなたがいて私がいる。相手の心に寄り添うことが必要。
- ボランティア活動に親しんでもらうため、子どもの頃から地域に関わる機会が必要である。
- 体験ボランティアや講座をつくり、長期のボランティア活動への参加を促してみてもどうか。
- ボランティア活動をしたいと思っているシニア世代の多くの方々と活動したい。
- 団体自体の信頼性が重要。行政等が募集する公共性の高いボランティア活動は参加しやすい。
- 交通費程度の実費がでる方が参加しやすくなる。

ご提案等記入用紙

審議テーマについてのご意見・ご提案・ご要望をお寄せいただきますよう、お願いいたします。この用紙をFAX、郵送又は直接区役所へご持参いただくか、Eメール（様式は問いません）でお願いします。

第5期区民会議事務局（麻生区役所企画課）あて
（FAX 044-965-5200、Eメール：73kikaku@city.kawasaki.jp）

※この用紙は、下記、区役所HP（区民会議）からダウンロードすることもできます。

URL: <http://www.city.kawasaki.jp/asao/page/0000041065.html>

1. テーマ「若い世代が住みやすいまちづくり」について
2. テーマ「市民活動・地域活動の活性化」について

～ご自身についてお答え下さい（それぞれに○をお願いします）～

- ① 住所 麻生区内（ 町） ・ 麻生区外（ 市 区）
- ② 年齢 20歳未満 ・ 20～29歳 ・ 30～39歳 ・ 40～49歳 ・ 50～59歳
- 60～69歳 ・ 70～79歳 ・ 80歳以上